

2020年4月30日

各位

北國マネジメント株式会社  
株式会社北國銀行

## 官民一体型再生ファンド「いしかわ中小企業第3号再生ファンド」の組成について

北國マネジメント㈱（社長 山佐 修、以下「当社」）は、令和2年4月30日に石川県内の地域の経済活力や雇用について大きな役割を果たす中小企業の再生を支援するため、新たに「いしかわ中小企業第3号再生ファンド」を組成いたしました。また、株式会社北國銀行（頭取 安宅 建樹）は同ファンドに9億4,800万円を出資いたします。

当社は、平成22年5月に北陸では初めてとなる官民一体型再生ファンド「いしかわ中小企業第1号再生ファンド」を組成し、10年間の投資期間で13社の投資実績を上げ、全社とも再生手続きを完了しております。

平成28年5月には、「いしかわ中小企業第2号再生ファンド」を組成し、そのうち1社につきましては、銀行から融資を受けずすでに再生手続きを完了しております。また投資中の企業3社におきましても、再生完了へ向けて支援を進めております。

「いしかわ中小企業第3号再生ファンド」は、第2号再生ファンドの投資枠の充足に伴い新たに組成したもので、出資額を20億円に設定し、第2号再生ファンド同様、中小企業基盤整備機構、北國銀行、のと共栄信用金庫、金沢信用金庫、鶴来信用金庫、石川県信用保証協会の出資をいただきました「官民一体型再生ファンド」であります。

### 1. 「いしかわ中小企業第3号再生ファンド」について

(1)投資枠	20億円	
(2)投資期間	10年(令和11年12月31日まで)	
(3)出資者	中小企業基盤整備機構	北國銀行
	のと共栄信用金庫	金沢信用金庫
	鶴来信用金庫	石川県信用保証協会
	北國マネジメント	以上7社
	中小企業基盤整備機構(国)が投資枠の50%を出資する「官民一体型再生ファンド」であります。	
(4)事業目的	①過剰債務等により経営状況が悪化しているものの、本業には相応の収益力があり、財務リストラや事業見直しにより再生可能な中小企業に、金銭債権の買取や株式出資等の中長期的な投資を行っていきます。 ②投資先企業の清算に伴う短期的な収益獲得や買取債権の転売は目的とはしておりません。	
(5)投資期間	①ハンズオンで経営に関与し、5年を目途に再生実現に取り組んでいきます。 ②再生完了後は、取引銀行の融資などで資金調達を行い、ファンドへの返済を行います。	

(6)投資先	石川県内の中小企業を対象に、温泉旅館、製造業など業種に拘らず、積極的に関与していきます。
(7)取組姿勢	「中小企業再生支援協議会」および「産業創出支援機構」をはじめとする外部専門家と連携しながら、経験を積んだ担当者が再生の現場で投資先の経営陣と一緒に業績回復に取り組み中長期的な支援を行っていきます。

2. いしかわ中小企業第1号再生ファンド、第2号再生ファンドの実績について

	いしかわ中小企業第1号再生ファンド	いしかわ中小企業第2号再生ファンド
(1)設立時期	平成22年5月31日	平成28年5月31日
(2)投資枠	30億円	20億円
(3)投資先	温泉旅館を中心に製造業、料亭、電気工事事業など	温泉旅館、製造業、酒造業、サービス業など
(4)投資実績	13社に対して投資を実施 (内温泉旅館9社、製造業2社、料亭1社、サービス業1社)	4社に対して投資を実施 (内温泉旅館1社、製造業1社、酒造業1社、サービス業1社)
(5)投資効果	経営不振に陥った企業への投資実行と再生支援により、地域を支える基幹産業の存続、従事している従業員の雇用継続や就業機会の確保、取引先や下請企業との取引維持が図られました。	

※「北國マネジメント㈱」について

(1)設立	平成22年3月16日
(2)住所	金沢市武蔵町1番16号石川商事ビル6階
(3)代表者	山佐 修
(4)主な業務内容	①再生ファンドの運営・管理の受託 ②企業診断・経営に関するコンサルティング業務 ③主として株式会社北國銀行および関連会社の受託業務 ④インターネットを利用したショッピングモールの管理運営業務 ⑤ホームページの作成支援業務および運営、管理およびこれらに関するコンサルティング業務
(5)沿革	平成22年5月31日 いしかわ中小企業第1号再生ファンド組成 平成27年12月2日 経済産業省より経営革新等支援機関に認定 平成28年5月31日 いしかわ中小企業第2号再生ファンド組成 令和2年4月30日 いしかわ中小企業第3号再生ファンド組成

以上